

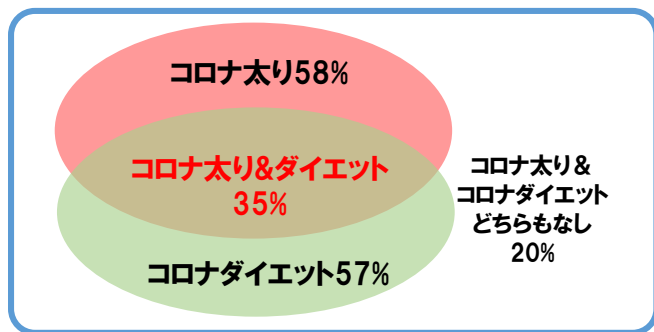
# “垂れ”の救世主：カツオエラスチン



## ■ 深刻なコロナ太り！ダイエットする人が急増！！

ステイホームの時間が増えて、体重増加やボディラインの崩れなど、いわゆる“コロナ太り”を実感する人が増えています。中には体重が8kg以上増えたという人もいます！(VOGUEオンライン記事より<https://www.vogue.co.jp/beauty/article/a-return-to-form>)

お悩み解決メディアの「ここぶろ。」が、10代～50代の男女(8割女性)に調査したところ、約6割がコロナ太りをしており、さらにダイエットに取り組んでいる方は全体の35%に上ったとの報告があります。<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000054.000018041.html>



しかし、ダイエットをする上で**新たなお悩み**が浮上...

体重も落としたいし、筋肉もつけたいけど、**胸が落ちるのがこわい**です.....

(ELLEオンライン記事「コロナ太りに喝！ダイエット&エクササイズにまつわるお悩みQ&A」より  
<https://www.elle.com/jp/beauty/wellness/g32795301/risa-6uy-exercisetips/?slide=23>)

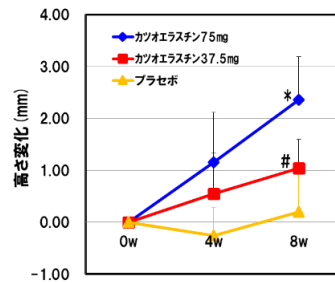


コロナ太りダイエットに  
**“弾力成分”エラスチンをプラス**  
してはいかがでしょうか？

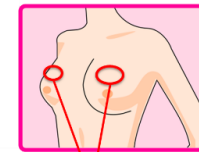
バスト&ヒップのリフトアップをサポート！  
コロナ太りダイエット時のプロポーション維持を  
実現します！

## ■ ダイエット時のエラスチンのバスト下垂抑制&デコルテ弾力UP作用

床からバストトップまでの高さ変化

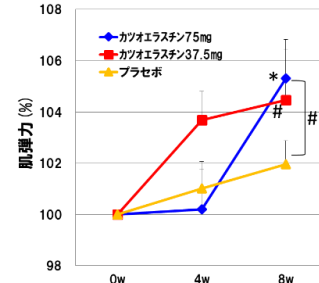


群内比較: Wilcoxonの符号付順位検定 (vs 0w) # : p<0.1, \* : p<0.05



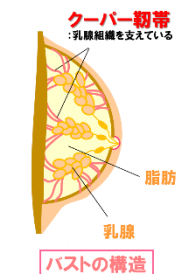
バスト上部  
デコルテ部分  
※やせると脂肪が落ちやすい

バストデコルテの肌弾力変化



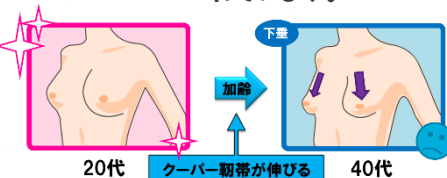
群内: Wilcoxonの符号付順位検定 (vs 0w) # : p<0.1, \* : p<0.05  
群間: 対応のない検定 (vs プラセボ) # : p<0.1

## ■ バスト下垂の原因 :クーパー靭帯が伸びてしまうこと



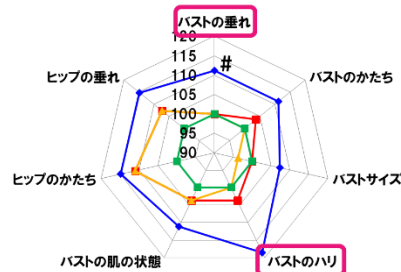
※クーパー靭帯は乳腺を皮膚・筋肉につなぎ止めバストの下垂を防ぐ吊りケーブルの役割を果たしています。

※クーパー靭帯にはエラスチンが豊富に含まれています。



## ■ エラスチン摂取による体感 (バスト&ヒップ)

● 摂取前を100とし、8週間後のスコアを比較



特に“バストの垂れ”や“ハリ”！

エラスチンを摂取することで  
ダイエット時の**バストやヒップのお悩みが解消！**



エラスチン：肌・血管・膝・バスト・肺

ヒシエクス：抗糖化・肌・血糖値

アスコフィランHS：肺炎・免疫力・血糖値

お問合せ・サンプル依頼  
林兼産業株式会社  
機能食品販売課  
(本社) TEL: 083-267-1837  
(東京) TEL: 03-5640-1651  
E-mail: kinou\_info@hayashikane.co.jp

